

# 令和5年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立 貴志南小学校
作成日	令和 6年 3月 8日

## 1 教育目標

望ましい人間像をめざし、一人一人の子供の主体性・創造性を養い、心身ともに健康で豊かな人間性や社会性のある子供の育成

## 2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力	大きく豊かな心	たくましく健やかな体	開かれた学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎基礎・基本の確かな定着</li> <li>◎子供主体の授業の推進</li> <li>○家庭学習の定着</li> <li>○読書活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎いじめの未然防止・早期発見</li> <li>◎インクルーシブ教育の普及</li> <li>○道徳・人権教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎体力向上の推進</li> <li>◎基本的生活習慣の確立</li> <li>○危機回避能力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎家庭・地域との連携充実</li> <li>◎保幼小の接続、中学校区における学校間連携の推進</li> <li>○地域の資源活用の推進</li> </ul>
意重点目標に対する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続して、知識や技能、学ぶ意欲、自分で課題を見つける力を育ててもらいたい。</li> <li>・日々の授業の充実はもちろんだが、日記などの長文を書いたりすることや、タブレットによる予習復習なども有効ではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たち一人一人によく話を聞き、ていねいにみていると感じる。</li> <li>・友達や先生たちと信頼できる関係を作り、安全に学校生活を送れていると感じる。</li> <li>・何かトラブルなどがあった場合は、保護者とすぐに連携し対応できればよい。いじめ防止の観点からも、学校と保護者の連携は大切だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・休憩時間など、外でドッジボールなどをして元気に遊んでいる姿がよく見られる。</li> <li>・もっと体力をつける取組をしてもらいたい。</li> <li>・持久走などが少なかったように感じている。持久走や校内マラソン、駅伝などを開催してみてもどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校見学で、中学生と話をしたり直接質問できたりしたのがよかった。</li> <li>・新型コロナが5類に移行したことを受け、だんだんと保護者や地域の方々の来校が増えている。今後も継続して取り組むことが必要だと思う。</li> <li>・「連携」がどうとれているのかわかりにくい。</li> </ul>
意取組状況に対する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の意識改革を進めるためにも、授業準備の時間や打ち合わせ等の時間確保が必要だと考える。</li> <li>・宿題の量はちょうどよいと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インクルーシブ教育を普及させていくことは難しいと思うが、子供たちが仲良く楽しい学校生活を送るためにも進めてもらいたい。</li> <li>・日常的に子供の様子をていねいに把握し、いじめの未然防止につなげてもらいたい。</li> <li>・子供の実態に合わせ進めてくれていると感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外で体を動かすことはとてもよいことなので、休み時間は元気に外で遊べるよう取り組んでももらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理実習にお店の人が来てくれたり、育友会や子供センターの土曜日のイベントにいろいろな方の協力を得られたりして、今年は子供たちはいろいろな体験ができてよかった。</li> <li>・貴志南まつりなどに卒業生もたくさん来てくれていた。</li> <li>・子供たちや保護者の方に興味をもってもらえるような取組を今後も考えていく必要がある。</li> </ul>
に取組する適切な見せの検証結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観では子供たちが友達と話し合い、自分の考えを発言する姿が見られた。</li> <li>・読書の推進については、「読書をした」「何ページ読めた」などがわかりにくいので、確認できるような方法があればよいのではないか。子供自身にも励みになると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのようなことがいじめになるのか、授業や日々の学校生活を通して、子供たちにわかりやすくていねいに伝えてもらいたい。</li> <li>・引き続き定期的に保護者や子供にアンケート調査を行い検証してもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的に避難訓練が実施できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開校40周年記念の航空写真撮影の時は、暑い中ではあったが多くの人に応援・協力していただき、人文字を作ることができた。</li> <li>・こどもセンター事業では新たな行事を計画・実行できていた。</li> </ul>
改次年度に方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末を活用した授業や家庭学習を推進していくことが必要である。</li> <li>・タイピングだけでなく、活用する力もつけてもらいたい。</li> <li>・読書活動の推進のために、図書の本をさらに充実させてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、いじめについては子供たちに引き続き教えていってほしい。なぜいじめはダメなのかということをしっかり教えてもらいたい。</li> <li>・相談箱の設置など、子供たちが相談しやすい方法を考えてもらいたい。</li> <li>・子供たちに礼儀や言葉遣い、マナーなどを身に付けていってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供たち自身が安全マップを作成するような取り組みをしてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書ボランティアの活動を充実させていく。そのための声掛けや仕組みづくりが必要。</li> <li>・放課後に体を動かす活動(サッカーやバスケットなど)ができればよいと思う。</li> <li>・育友会と各地区の自治会で連携してできることを考えていければよいと思う。</li> </ul>

## 3 その他のご意見

- ・地震など大きな災害があった時が不安である。
- ・スマホやゲームについては、保護者にも子供にも適切な使い方を学ぶ機会が必要。
- ・ICTをもっと授業に取り入れ、「おもしろい」「もっと学びたい」という学習への意欲が高まるような工夫をお願いしたい。
- ・校舎の外壁塗装や、トイレの洋式化工事が終わり大変きれいになった。次は体育館をお願いしたい。